

## 笑顔にあふれ、キラリと光るまちづくり 取り組み

4年間を  
検証

皆さんの声をもとに提案し、実現しました。

(議決については議会全体での取り組みです。)

市民  
要望 公園などの遊具新設

周囲から最も多かった公園や遊具について、最初に要望し必要性を訴えたのが、平成28年でした。以後継続して取り組み、3期目の、令和4年、6年にも改めて提案。子育てサークルの皆さんとの意見交換会も大きな後押しとなり、令和7年度に予算化され、図書館前の市民広場に設置、2月27日にお披露目を迎えます。

安全  
安心 大野小学校での  
放課後児童クラブが敷地内へ

学校の放課後の居場所としてのニーズが高く、学校内、もしくは隣接する形が安全・安心であるとの思いから継続して取り組んできました。今期は閉園となった旧大野幼稚園を改修することで、これまで2か所に分かれていたものが、学校同一敷地内一か所での受け入れが実現しました。

制度  
見直し 消防団員の待遇改善(出動手当)、  
機能別消防団員の導入、定員の適正化

人口減少や団員の職種の変化があることから、平成30年に定員見直し、機能別消防団員の導入の提案。令和5年には年額報酬や出動手当について全国基準を大きく下回る現状を指摘、待遇改善も提案し、令和7年度に予算化され、機能別消防団員も導入されました。また、8年度には定員も見直しされる予定です。

設備  
導入 学校の校務支援システムの導入

校務支援システムとは、学校での出席簿や通知表などの帳票システムなどの情報共有ができるものですが、本市では導入されておらず、スケジュール機能や会議のペーパーレス化、メールのやり取りなどのみの状態でした。令和3年に働き方改革の上でも必要であると導入を提案し、令和4年度に予算化されました。

子育て  
環境 産婦人科・小児科の誘致

子どもを産み育てる環境には必須であり、また確保が難しい産婦人科、小児科について令和5年に誘致の必要性を提案しました。令和6年度予算に開業を支援する補助金が創設され、結果として、産婦人科2件と小児科1件の新規開業があり、現在も新たな小児科の開業支援に取り組みが進められています。

取り  
組み その他

大野地域をはじめ積極的な域学連携での取り組み。待機児童解消に向けて、ごしきこども園整備や保育士等の待遇改善。市道や農道補修、ため池の改修。空家活用特区の指定や相続財産清算人の活用。安全に通行するためのミラーの設置。学校トイレの洋式化の推進など。

皆さまのお声をぜひお聞かせください! その他どんなことにも取り組んでまいります!

発行日/令和8年2月

発行元/お問い合わせ 木戸隆一郎後援会事務所 〒656-0055 洲本市大野20番地

TEL/FAX:0799-53-5053 携帯:090-1154-0832 メール:r.kido.21@gmail.com

若さと経験で、  
洲本を動かす!!市政にまっすぐ、  
ひたむきに取り組みます!

木戸 隆一郎 39歳

きどりゅういちろう



## Profile

1986年【昭和61年、寅年】9月生まれ 39歳【AB型】

趣味:映画鑑賞、読書、ドライブ、将棋

特技:剣道【3段】

座右の銘:初志貫徹

大野幼稚園、大野小学校、青雲中学校(野球部)、洲本高校(剣道部)  
龍谷大学法学部政治学科 卒業 (地方自治専攻)

2009年 機械工具卸の専門商社、株式会社スギモトに入社

2013年 退社し、木戸隆一郎事務所を設立

2014年 洲本市議会議員選挙に初当選

2018年 2期目 当選

2022年 3期目 当選

副議長、総務常任委員会 委員長、議会運営委員会 委員長  
議会報編集特別委員会 委員長、決算特別委員会 委員長  
元市職員の不適切な事務処理等に関する調査特別委員会 委員長  
(100条委員会)等

## 現在

洲本市議会 議長

淡路広域消防事務組合 議長

消防団員【大野分団】 / 洲本剣友会加茂少年剣道クラブ指導員

NPO法人顧問アドバイザー / 関西若手議員の会 監事など

## Report

会派を代表しての

代表質問4回

89項目

一般質問8回

140項目

ホームページ

<https://www.rkido.com/>

Facebook

木戸隆一郎



日々の活動や内容についてはこちらから▶▶▶

## 子育て・教育支援に まっすぐ！

子育て世代の当事者だから  
最優先で取り組みます！

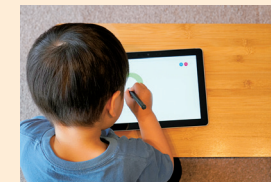
### 1. 子育て支援の強化

- ◆小中学生の給食費無償化、医療費の所得制限撤廃など経済的支援を
- ◆保育園や放課後児童クラブでの待機児童が発生しないように保育士や支援員などの待遇改善を
- ◆猛暑や乳幼児でも安心して遊べる場所として公園の遊具の充実や屋内のあそび場の整備を
- ◆おむつ定期便や多様なメニューの子育てクーポンの創設を
- ◆デジタル技術を活用した支援など相談から申請まで寄り添った体制を
- ◆不妊治療への助成を拡充し経済的負担を軽減するとともに、相談体制の強化を



### 2. 教育の充実

- ◆「ホンモノ」が子どもの可能性を伸ばす！トップアスリートや音楽、芸術、歴史などに触れ、学べる機会をつくり、世界に羽ばたくすもっ子へ
- ◆デジタル×教育＝無限大！オンライン等を活用した学習環境による、多様な学びの機会の充実や外国の子どもたちとも交流を
- ◆体育館の空調整備や学校トイレの洋式化による環境改善と、避難所機能の強化を
- ◆部活動の受け皿となる地域団体への支援と連携強化を



## 地域の活性化に まっすぐ！

生まれ育ったこの地域のために  
時代に合った提案を重ねます！

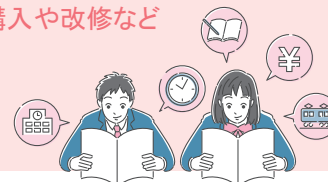
### 1. 魅力づくり

- ◆淡路文化史料館周辺の一体的整備を民間とともに進め、市民や観光客などの多くの人々が訪れる賑わいの場に
- ◆洲本で発掘されたアジア初の恐竜化石を活かした新たな魅力づくりとマスコットキャラクター「ナギィ」のさらなる活用を
- ◆民間と連携した空き家対策や県指定の「空家活用特区」を活かした中心市街地の整備と利活用の促進を



### 2. 若い力で活性化

- ◆NPOなどの中間支援、域学連携で大学生や若い世代の力で地域の活性化を
- ◆移住、定住の強化やお試しインターン、若い世代のマッチング強化、オフィス企業誘致などで新たな雇用を
- ◆定住につながる住宅購入や改修などへの支援強化を



### 3. 地場産業の活性化

- ◆ほ場整備の推進による基盤強化を
- ◆新規就農、漁業や後継者支援など担い手確保策の強化を
- ◆鳥獣害への対策とジビエの活用を



## 安全安心に まっすぐ！

不安や悩みに寄り添い、  
現場から課題解決へ！

### 1. 寄り添う福祉

- ◆在宅介護等への支援、手当創設を
- ◆共生社会の実現に向けて、地域の支え手支援の強化などさらなる充実を
- ◆農業と福祉の連携で新たな形づくりを



### 2. やさしいまち

- ◆子育てセンターや公共施設などユニバーサルの推進を
- ◆キッズゾーンの整備や、通学路の安全対策の推進を



### 3. 災害への備え

- ◆地域の要である消防団員の確保や待遇改善、住宅用火災警報器の設置推進、自主防災組織確立への支援強化を
- ◆河川のしゅんせつ、危険なため池などの改修や管理、老朽化した水路等への支援強化を



若い力で洲本をリードする存在へ。改革を前に進めます！

Plus change



### 議会をチェンジ

- 議会懇談会や意見交換会など双方向議会でより身近な議会へ
- 政策提言力の強化で動きが見える議会へ
- 高校生との意見交換などで若者の声を活かす議会へ

### 行財政をチェンジ

- 電子申請、オンライン化、AIなどデジタル技術の活用推進を
- 事務事業の総点検で効率化と持続可能な財源確保を
- 広報戦略の明確化とプッシュ型情報発信、個別最適化の強化を

### 洲本から淡路島をチェンジ

- 淡路島一市を見据え、さらなる観光、交通、行政の連携強化と医療情報のデジタル化など共通課題の解決へ

